



早稲田大学のエジプトにおける調査・研究の歩みは、1966年にはじまります。吉村作治氏（現、早稲田大学名誉教授・東日本国際大学総長）を学生隊長とする学生5人は、川村喜一早稲田大学講師（後の教授）とともにジェネラルサーベイ（遺跡踏査）を実施しました。そして、調査権を取得した1971年、アジア人で初となるエジプト発掘が実現しました。その最初の発掘地となったのが、マルカタ南遺跡です。早稲田大学本庄キャンパスには、ジェネラルサーベイとマルカタ南遺跡の資料が保管されています。本展覧会では、これら貴重な資料を用いて古代エジプト文化をさまざまな視点から紹介いたします。ファラオのみならず、一般の人々の暮らしや信仰・死生観について理解を深めていただければ幸いです。

早稲田大学展示室企画展

初公開

ローマ支配時代：紀元前30年～紀元後395年
マルカタ南遺跡「魚の丘彩色階段」周辺で、
第4次（1974年）調査にて発見
棺の蓋の表面は白色に塗られ、ロータス（蓮）
文様が赤色で描かれている。発見時、棺内には
壮年女性のミイラが眠っていた。

とうかん
陶棺▶



会期 7月4日（火） - 11月12日（日） 開館時間 午前9時～午後4時30分
入館料 無料 休館日 月曜日（休日の場合は翌日）・7月17日（祝）



ヒエログリフで遊ぼう

エジプト文明の古代文字ヒエログリフ。この絵のような謎の文字について、読み方や書き方、解読の歴史などを学び、最後はみんなで描いてみましょう。夏休みの自由研究にもおすすめです！

日時 8月5日（土） 午前10時30分～正午
講師 馬場 匡浩 氏（早稲田大学考古資料館学芸員）
会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター3階レクチャールーム1
対象 小学4年生～高校生 定員 30名 費用 無料
申込 7月16日（日）午前9時から電話または直接本庄早稲田の杜ミュージアムへ

予告 特別講演会「私のエジプト調査60年」

日時 10月14日（土）午後2時～3時30分
講師 吉村 作治 氏（早稲田大学名誉教授・東日本国際大学総長）
会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター3階レクチャールーム1
定員 100名 受講料 無料
申込 9月8日（金）午前9時から電話・メールまたは直接本庄早稲田の杜ミュージアムへ

土器・とき、時々、はにわ / ワークショップ

日	月	火	水	木	金	土
					7/21	22 ①
23 ①	24	25	26	27	28	29 ②③
30 ②③	31	8/1	2	3	4	5 ⑤
6 ⑤	7	8	9	10	11 ⑥	12 ⑥
13 ⑥	14	15 ⑥	16 ⑥	17	18	19 ④
20 ④	21	22	23	24	25	26 ⑦
27 ⑦						

開催時間 午前10時～正午
／午後1時～4時30分
※最終受付 午後4時

対象 どなたでも

申込 不要 ※当日会場受付

開催プログラム

① \ミュージアム限定/オリジナル缶バッジをつくろう

参加費 無料 体験時間の目安 30分

② 土器を洗おう

参加費 無料 体験時間の目安 20分

③ 土器の拓本をとろう (しおりづくり)

参加費 無料 体験時間の目安 20分

④ 土器の拓本をとろう (ポストカードづくり)

参加費 無料 体験時間の目安 20分

⑤ 粘土ではにわキーホルダーをつくろう

参加費 無料 体験時間の目安 30分

⑥ 土器、とき、はにわ/デザイントートバッグをつくろう

参加費 150円 (トートバッグ代)

体験時間の目安 30分

⑦ \ミュージアム限定/木のマグネットをつくろう

参加費 無料 体験時間の目安 20分

※時間中は自由に体験できますが、満席の場合には待ち時間が発生する場合があります

※今後の諸事情により、予告なく開催するプログラムを変更する場合があります

最新情報は、本庄早稲田の杜ミュージアムHPをご覧ください

わたしたちが暮らす地面の下には、昔の人が建てた家の跡や使っていた道具などが残されています。それらから昔の人々の暮らしを調べるのが考古学です。

今回のミニ企画展では、土器や埴輪に残された「痕跡」に注目！みなさんも考古学の研究者になったつもりで「痕跡」から歴史の謎に迫ってみましょう。

会期 7月21日(金) - 8月27日(日)

開館時間 午前9時～午後4時30分

入館料 無料 休館日 月曜日



こども学芸員講座

これでキミもこども学芸員!



▲昨年度の様子

博物館で働く学芸員ってどんなことをしているのかな? こども学芸員として、お仕事を体験しよう! 夏休みの自由研究にもぜひご活用ください。

今回は、考古学の調査研究を体験する「考古学探求コース」と来館者に資料の魅力伝える「魅力発信コース」の2プログラムを開講します。

詳細は、本庄早稲田の杜ミュージアムHPをご覧ください。

体験型ミステリー

H & W探偵社の解読記録

参加者には \限定缶バッジ / をプレゼント!

ミュージアムに仕掛けられた暗号を解いて、真実に迫ろう!

会期 7月21日(金) - 8月27日(日)

参加費 無料

対象 どなたでも

申込 不要

※当日インフォメーションで受付

ご来館時の注意事項

- 1 7月17日(祝)は、施設点検のため休館です
- 2 本庄市マスコット「はにぼん」のモデルとなった盾持人物埴輪、壺を運ぶ女子人物埴輪、靱形埴輪の3点は、東北歴史博物館で開催される特別展出展のため、10月中旬まで見学できません

本庄早稲田の杜
HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM
ミュージアム

所在地 本庄市西富田1011 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター(早稲田大学93号館)1階

開館時間 午前9時～午後4時30分 入館料 無料

休館日 月曜日(休日の場合は翌日)

問合せ TEL 0495-71-6878 FAX 0495-71-6879 E-mail hwmm@city.honjo.lg.jp



本庄早稲田の杜
ミュージアムHP